



平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月1日

上場会社名 株式会社キングジム 上場取引所 東
 コード番号 7962 URL <http://www.kingjim.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 彰
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 原田 伸一 (TEL) 03-3864-5883
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月1日 配当支払開始予定日 平成29年3月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の連結業績(平成28年6月21日～平成28年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	15,590	2.3	169	198.0	282	122.3	31	△31.2
28年6月期第2四半期	15,243	2.2	57	△65.6	127	△51.0	45	△65.5

(注) 包括利益 29年6月期第2四半期 241百万円(-%) 28年6月期第2四半期 △214百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第2四半期	1.10	1.10
28年6月期第2四半期	1.60	1.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第2四半期	28,446	19,307	66.9	669.15
28年6月期	26,993	19,247	70.3	667.56

(参考) 自己資本 29年6月期第2四半期 19,019百万円 28年6月期 18,974百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00
29年6月期	—	7.00			
29年6月期(予想)			—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年6月21日～平成29年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,400	3.7	1,400	13.0	1,470	11.9	960	18.6	33.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年6月期2Q	32,459,692株	28年6月期	32,459,692株
29年6月期2Q	4,036,913株	28年6月期	4,036,815株
29年6月期2Q	28,422,850株	28年6月期2Q	28,416,633株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続かなかで、緩やかな回復基調にはあるものの、急激な為替変動や原油安、中国をはじめとする海外経済の減速や英国のEU離脱問題などを背景に、景気の先行きについて不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは新たな需要を獲得するべく、引き続き積極的な新製品投入を行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は155億9,071万円（前年同期比2.3%増）となりました。利益面では、広告宣伝費や運賃、のれん償却額等の減少により、販売費及び一般管理費率が低減し、営業利益は1億6,999万円（前年同期比198.0%増）、経常利益は2億8,251万円（前年同期比122.3%増）となりました。一方、前第2四半期連結累計期間に特別利益として計上した、株式持ち合いの一部解消に伴う投資有価証券売却益が、当第2四半期連結累計期間にはなかったこと、および、当第2四半期連結累計期間に特別損失として計上した、ポータブックの金型等の減損損失や、法人税等調整額の増加により、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,127万円（前年同期比31.2%減）となりました。

なお、平成28年12月には、キングジムグループ各社の商品を集めた初の展示イベント「キングジムフェア」を東京秋葉原のベルサール秋葉原にて開催いたしました。2日間で1万人超のおお客様にご来場いただき、当社グループ商品を実際にご体感いただくことができました。

今後もこのようなイベントを通じて市場への一層の浸透を図り、需要の拡大に取り組んでまいります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 文具事務用品事業

ステーションナリーにおきましては、ビジネスシーンに調和する、シックな色のクリアファイル「フォーマット」や、重要書類の回収や一時保管に便利な4桁ダイヤル式ロック付きボックス「セキュリティポスト」を発売したほか、発売以来ご好評いただいている、日々の暮らしの出来事を可愛く記録できるノリ付きメモ「暮らしのキログ」と、マグネットの力で手帳やノートにはさめるペンケース「ペンサム」のラインアップ拡大を図りました。また、平成28年12月にはマスクングテープを活用してぬりえが楽しめる「マスリエ」を、新規概念商品として発売いたしました。

電子製品におきましては、7インチワイド画面や、専用ATOKを搭載した「ポメラ」DM200を発売し、ご好評をいただいております。オフィス環境改善用品では、デスクまわりの掃除に最適な小型の掃除機、コンパクトクリーナー「スミサット」や、キーボードのテンキー部分にかぶせて設置することで、パソコンまわりを省スペース化できる新しいマウスパッド「マウスブリッジ」を発売いたしました。その他、軽量で安価な案内表示ツール「インフォメーションボール」は、店舗や公共施設等、幅広いお客様から高いご支持をいただいております。

この結果、売上高は119億94万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は平成28年2月に発売したポータブックについて廉価販売や評価減等を行ったことにより2,129万円（前年同期比63.5%減）となりました。

② インテリアライフスタイル事業

(株)ぼん家具では、主力モールである楽天やAmazon、Yahoo!ショッピングにおいて、値下げセールやクーポン配布、タイムセールなどを積極的に活用し、拡販してまいりました。また、家具インテリアECショップのトレンドに合わせた店舗リニューアルを行い、新規ユーザーの獲得と店舗の強化を重点的に行いました。(株)アスカ商会では、最新のインテリアやファッションのトレンドに沿った高品質なアーティフィシャル・フラワーを提案してまいりました。また、近年話題の多肉植物や観葉植物など、緑化装飾に多用していただける商品の拡充を図り、拡販してまいりました。(株)ラドンナでは、キッチン家電の新ブランドを新たに発足し、インテリアにマッチするデザイン性の高いオーブントースターやコーヒーマーカーなどを展開してまいりました。また、美容家電カテゴリーに参入し、フェイスウォッシャーやネイルケアキットといった商品を展開、拡販してまいりました。

この結果、売上高は36億8,977万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は1億4,513万円（前年同期は879万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、14億5,338万円増加し、284億4,654万円となりました。これは主に、現金及び預金や商品及び製品が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、13億9,294万円増加し、91億3,867万円となりました。これは主に、短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して、6,044万円増加し、193億786万円となりました。これは主に、第68期期末配当金の支払いにより利益剰余金が減少した一方、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フロー状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して7億6,609万円増加し、47億9,893万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、5億4,585万円(前年同期は14億1,829万円の資金使用)となりました。これは主に、たな卸資産の増加額4億2,723万円や売上債権の増加額2億4,416万円があった一方、仕入債務の増加額6億6,753万円や減価償却費3億3,206万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ1億4,283万円増加し、1億9,163万円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1億6,082万円や敷金及び保証金の回収による収入2,685万円があった一方、有形及び無形固定資産の取得による支出2億3,845万円や定期預金の預入による支出1億4,140万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、前年同期に比べ17億6,991万円減少し、4億3,738万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出4億4,300万円や配当金の支払いによる支出1億9,929万円があった一方、短期借入金の純増額10億8,000万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年1月27日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,208,495	4,953,859
受取手形及び売掛金	4,534,278	4,765,279
商品及び製品	6,608,120	7,072,167
仕掛品	465,525	442,109
原材料及び貯蔵品	1,215,515	1,195,316
繰延税金資産	259,583	228,781
その他	566,439	520,453
貸倒引当金	△1,450	△2,000
流動資産合計	17,856,507	19,175,967
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,440,131	5,618,537
減価償却累計額	△3,138,866	△3,208,480
建物及び構築物(純額)	2,301,265	2,410,057
機械装置及び運搬具	2,634,655	2,569,233
減価償却累計額	△1,943,548	△1,942,513
機械装置及び運搬具(純額)	691,106	626,720
土地	1,667,180	1,667,180
建設仮勘定	210,192	70,711
その他	2,771,920	2,678,150
減価償却累計額	△2,415,094	△2,420,598
その他(純額)	356,826	257,551
有形固定資産合計	5,226,571	5,032,221
無形固定資産		
のれん	405,146	320,952
その他	400,678	377,006
無形固定資産合計	805,825	697,959
投資その他の資産		
投資有価証券	1,597,661	2,018,125
退職給付に係る資産	964,586	991,725
繰延税金資産	105,482	102,430
その他	438,737	430,623
貸倒引当金	△2,212	△2,505
投資その他の資産合計	3,104,256	3,540,399
固定資産合計	9,136,652	9,270,581
資産合計	26,993,159	28,446,549

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,059,140	2,716,636
短期借入金	1,900,000	2,980,000
1年内返済予定の長期借入金	886,000	586,000
未払法人税等	256,265	129,144
未払金	570,073	568,360
役員賞与引当金	12,255	6,710
その他	797,212	806,371
流動負債合計	6,480,946	7,793,222
固定負債		
長期借入金	302,000	159,000
繰延税金負債	380,043	558,058
退職給付に係る負債	312,216	329,199
資産除去債務	14,245	14,377
その他	256,281	284,821
固定負債合計	1,264,787	1,345,457
負債合計	7,745,733	9,138,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,507,159	2,507,159
利益剰余金	18,386,547	18,218,859
自己株式	△3,567,413	△3,567,496
株主資本合計	19,304,983	19,137,212
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,649	453,914
繰延ヘッジ損益	△1,892	4,831
為替換算調整勘定	△341,669	△425,563
退職給付に係る調整累計額	△144,012	△151,261
その他の包括利益累計額合計	△330,924	△118,079
新株予約権	33,689	51,848
非支配株主持分	239,677	236,887
純資産合計	19,247,425	19,307,869
負債純資産合計	26,993,159	28,446,549

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月21日 至平成27年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月21日 至平成28年12月20日)
売上高	15,243,872	15,590,719
売上原価	9,671,338	9,902,206
売上総利益	5,572,534	5,688,512
販売費及び一般管理費	5,515,490	5,518,522
営業利益	57,043	169,990
営業外収益		
受取利息	12,651	4,884
受取配当金	37,263	38,056
為替差益	—	39,785
屑売却益	22,836	29,119
その他	22,138	25,753
営業外収益合計	94,889	137,599
営業外費用		
支払利息	15,451	11,149
為替差損	5,046	—
賃貸収入原価	—	10,125
その他	4,331	3,797
営業外費用合計	24,829	25,072
経常利益	127,103	282,516
特別利益		
固定資産売却益	324	—
投資有価証券売却益	53,387	—
特別利益合計	53,711	—
特別損失		
固定資産売却損	606	18
固定資産除却損	3,120	1,495
減損損失	—	48,288
特別損失合計	3,726	49,802
税金等調整前四半期純利益	177,088	232,714
法人税、住民税及び事業税	101,884	96,715
法人税等調整額	22,600	91,391
法人税等合計	124,485	188,106
四半期純利益	52,602	44,607
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,179	13,335
親会社株主に帰属する四半期純利益	45,422	31,272

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月21日 至 平成27年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月21日 至 平成28年12月20日)
四半期純利益	52,602	44,607
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65,254	297,264
繰延ヘッジ損益	△1,801	6,723
為替換算調整勘定	△169,050	△100,019
退職給付に係る調整額	△31,255	△7,248
その他の包括利益合計	△267,361	196,720
四半期包括利益	△214,759	241,328
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△175,759	244,117
非支配株主に係る四半期包括利益	△39,000	△2,789

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月21日 至 平成27年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月21日 至 平成28年12月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	177,088	232,714
減価償却費	297,185	332,068
減損損失	—	48,288
のれん償却額	111,826	84,193
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,030	894
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	31,002	22,258
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△83,788	△46,752
受取利息及び受取配当金	△49,914	△42,940
支払利息	15,451	11,149
為替差損益 (△は益)	786	△86,400
固定資産除売却損益 (△は益)	3,402	1,514
売上債権の増減額 (△は増加)	563,741	△244,160
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,969,924	△427,239
その他の資産の増減額 (△は増加)	△301,418	△13,298
仕入債務の増減額 (△は減少)	229,854	667,534
投資有価証券売却損益 (△は益)	△53,387	—
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△164,331	105,868
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△193,718	56,579
その他の負債の増減額 (△は減少)	△1,759	44,977
その他	8,087	31,467
小計	△1,381,849	778,717
利息及び配当金の受取額	49,188	42,855
利息の支払額	△15,988	△12,483
法人税等の支払額	△131,981	△263,235
法人税等の還付額	62,339	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,418,291	545,852
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△383,603	△238,455
有形及び無形固定資産の売却による収入	6,234	5,162
投資有価証券の売却による収入	104,247	—
敷金及び保証金の差入による支出	△6,106	△2,552
敷金及び保証金の回収による収入	15,884	26,856
定期預金の預入による支出	△128,200	△141,400
定期預金の払戻による収入	195,631	160,821
保険積立金の解約による収入	140,009	—
その他	7,104	△2,068
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,798	△191,636

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年6月21日 至 平成27年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月21日 至 平成28年12月20日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,880,000	1,080,000
長期借入金の返済による支出	△473,000	△443,000
配当金の支払額	△199,324	△199,291
その他	△377	△321
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,207,298	437,387
現金及び現金同等物に係る換算差額	△48,465	△25,508
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	691,742	766,095
現金及び現金同等物の期首残高	3,818,428	4,032,840
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,510,171	4,798,935

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年6月21日 至平成27年12月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,643,935	3,599,936	15,243,872	—	15,243,872
セグメント間の内部売上高 又は振替高	49,269	76,884	126,154	△126,154	—
計	11,693,204	3,676,821	15,370,026	△126,154	15,243,872
セグメント利益又は損失(△)	58,263	△8,797	49,466	7,577	57,043

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 7,577千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年6月21日 至平成28年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,900,941	3,689,777	15,590,719	—	15,590,719
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,845	86,541	130,386	△130,386	—
計	11,944,787	3,776,318	15,721,106	△130,386	15,590,719
セグメント利益	21,292	145,133	166,425	3,564	169,990

(注) 1. セグメント利益の調整額 3,564千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「文具事務用品事業」において、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなったポータブルの金型等について、回収可能価額をゼロと見積り、減損損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、48,288千円であります。